西染工(株)　ＤＸの取り組み

1. ＤＸ推進経営ビジョン

　弊社は1954年に、タオル産地である愛媛県今治市で染色加工会社として創業しました。経営理念は「人と地球の未来を見つめ「染め」を通して豊かな生活文化を創造します。」です。今治タオルの吸水性・風合い・色を表現するには、弊社の染色整理業の技が必要です。弊社は、天候や湿度に左右される天然素材を、均一な品質で大量に染める技術を持ち、高く評価されています。
　2007年からは自社商品の開発と自社で加工できる素材の幅を広げ、商品の企画から製造小売（SPA）の一貫生産体制を確立しました。この一貫生産体制に伴い、デジタルを活用した入口から出口までの情報の一元管理や生産過程における追跡（トレーサビリティ）を実施することで消費者の安心・品質の安定を図ってまいります。
　今後もデジタル技術などのイノベーションを柔軟に取り込み、技術の伝承・子育てや介護のしやすい職場環境の整備など働き方の改革を実施し、DXを推進することでお客様のご希望に真摯に迅速に対応し、経営理念の実現を目指していきます。

2024年1月　代表取締役　山本敏明

2.DX推進の具体的な方策

- 入口から出口まで
- 業務効率化
- 暗黙知の見える化、技術の継承

2.DX環境整備の具体的方策

入口から出口まで

　商品の入荷から出荷までを一元管理でき、追跡可能なシステムを構築します。商品をリアルタイムで追跡できることで、製造途中や納品後に発生した不良やトラブルを迅速に追求することができます。

　早期の問題解決は、不良品の発生や欠陥品の流出を防止を可能にし、歩留まりの向上や欠陥品の回収などによる費用の負担を大幅に軽減します。

2.DX環境整備の具体的方策

業務効率化

　在庫・半完成品の管理、スケジュールの共有、ECサイトでの売上データをデジタルで管理することにより、業務の効率化を目指し働き方改革を実施します。

　これにより、出産・育児・介護への柔軟な対応ができる体制を整えます。

2.DX環境整備の具体的方策

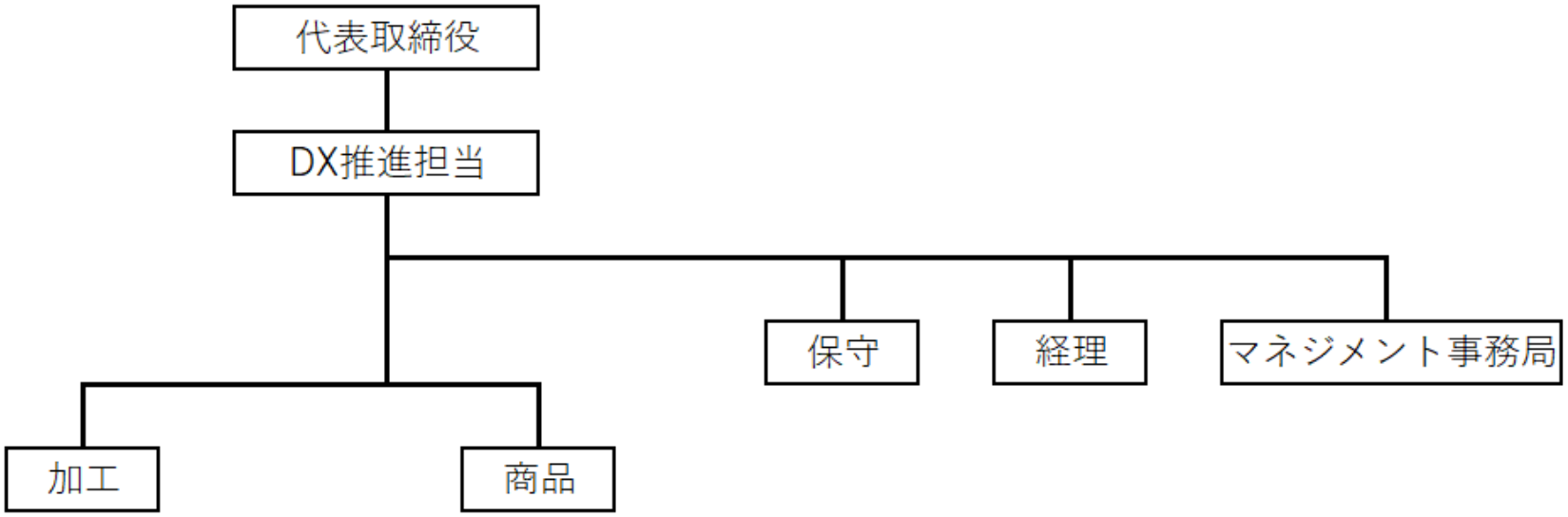
暗黙知の見える化、技術の継承

　今後働き手不足が予想される中、弊社では多能工化を推進していきます。

　多能工化を進めるツールとしてデジタル技術を駆使し、誰が・いつ・どこで見ても分かるような技術・業務の継承を行ってまいります。

3. DX推進の組織体制

代表取締役をトップにDX推進担当取締役が各部門を統括します。



4.DX推進の達成状況をはかる指標（KPI）

・売上に対するコストの削減率
・業務の簡略化
・リモートワークの実施状況
・有休休暇取得率の向上

など